

芽室町社会福祉協議会は、地域福祉事業と介護保険事業が一体となり、「支えたり」「支えられたりする」地域共生型のめむろの実現を目指します。

地域福祉推進課、介護事業課で構成されています。



メムちゃん フクくん

訪問介護事業所
(ホームヘルパー) ☎29-1192
居宅介護支援事業所
(ケアマネジャー) ☎29-1193
小規模多機能型居宅介護事務所
ふたば ☎66-9009

めむろ

社協だより

No.465

令和7年12月号



「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。
〒082-0014 北海道河西郡芽室町東4条4丁目5番地 芽室町保健福祉センター(あいあい21)

☎62-1616 FAX 62-1657

芽室町社会福祉協議会公式HP
<https://www.memuro-syakyo.jp/>

封筒募金(敬称略・順不動)

募金種別	件数	金額
法人募金	200件	1,138,648円
封筒募金	428件	820,218円
その他窓口	29件	155,064円
合計	657件	2,113,930円

法人、団体、封筒募金にご協力をいただいた方は次のとおりです。
11月26日以降にお届けいただいた方は次号への掲載となりますので、あらかじめご了承ください。



赤い羽根共同募金へのご協力

ありがとうございます

10月1日より全国一斉に始まりました「赤い羽根共同募金運動」は11月25日現在、総件数657件、総額2,113,930円の善意による募金をお寄せいただきました。心温まるご協力に心から感謝申し上げます。なお、運動期間は12月31日までとなっております。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

加藤恵一、西谷光成、沢本一輝、中村法晴、若松忠幸、伊勢英男、松尾かずみ、桑田豊子、斎藤寿光、竹内義昭、向信二、阿部恵治、山崎弘雅、曽根義継、高橋善次郎、新居公則、今井美咲、久保俊夫、浅田美江子、正木俊一、柴田裕、宮田捷一、斎藤紀昭、佐藤松男、大沼隆、福本みち子、橋本孝男、青山和彦、鈴木誠明、砂田定子、山崎恵子、磯貝佳市郎、高松浩、野々村忠憲、中村友昭、中村節子、富田明雄、松浦則幸、松浦靖雄、明瀬幸子、島本利与子、野崎利一、一色一男、菊田真知子、片桐明、佐藤哲也、葛西勝則、長澤基博、佐藤徳雄、小林美恵子、平野百合子、鎌田クニ子、上田繁之、廣山英雄、平野勝一、安田宗一、左手康博、野澤民雄、須藤スズ子、工藤正、浅野喜代子、山本尚治、紺野裕、柴田真一、熊谷和子、山崎光男、近江良子、成田成治、鈴木勝義、島部千鶴子、手島節子、村田美代子、望月昇、村上寿摩子、泉祐子、保坂優子、畑直樹、佐藤一成、中澤廣、伊藤昭美、本田繁栄、丹野次男、五十川美智子、竹腰曜通、秋岡廣一、鈴木友恵、前田利武、竹内洋次、奥恭平、福岡智子、鈴木武男、横山京子、前塚雅雄、大方ソメ、太田敏晴、上田浩之、高橋拓郎、中村廣治、石黒美智子、

その他窓口募金(順不同)

上伏老人クラブ、栄長寿会、祥栄白寿クラブ、弥生寿クラブ、睦親和会、中央第二クラブ、みどり寿クラブ、鉄南寿クラブ、ラベンダー会、JAコスモス会、街頭募金(全町老人クラブ交歓会、めむろ大感謝祭2025)

森俊夫、相澤房子、藤原敦、柴田均、三好一誠、野澤亮、上田泰明、藤倉啓明、菊地建夫、金森盛輝、中田修義、山中晴己、志村幹男、中島清治、植田伸範、上田育男、小原美恵子、秋葉正昭、中村啓子、馬淵慎一、伊藤治久、鈴木田鶴子、前田良昭、川原弘之、川原美穂恵、岡田晴美、嶋崎博美、稲垣武、稲垣順子、田中稔、福田秀夫、吉田宣昭、斎藤勝之、下保悟、加納朗、白幡朋嗣、本田利雄、芦野英雄、近藤千代野、栗田弘明、佐々木晴彦、下保一男、広瀬勇、須藤敬子、山川宏、土岐一雄、佐藤孝生、白銀孝志、横山和枝、阿部忠男、田島和明、佐藤弘幸、鎌田光亀、黄海恒、大橋敏伸、清水スエ子、広瀬福重、高橋照男、道下泰男、前田竹治、笠原美和子、片桐清明、早田洋子、渡辺清一、遠藤宏樹、齊藤明彦、遠藤正幸、北和男、林幸司、小野哲也、山下悦子、橋本雅司、西田良平、今田龍男、浜本誠司、若狭重人、今野峯夫、小椋孝雄、松本清、中島孝良、田端千鶴子、藤村良治、宮西和晴、宮西優公、宮西優法、太田一郎、梶澤明雄、平井義勝、中島農事組合、堀井恒憲、大道光子、堀江一人、西田直浩、馬淵一昭、美生西、波山町内会、波山南、高橋源、福田秀樹、宮田克宣、石川育男、栗野栄作、島本和則、前田光将、豊来農事組合、常盤農事組合、南新生農事組合、北伏古農事組合、西土狩西



『めむろ大感謝祭2025』
募金へのご協力で感謝いたします

11月23日(日)に、JAめむろ本部敷地内で募金活動を実施し、来場された多くの皆さまから心温まる募金をいただきました。
誠にありがとうございました。



ほほ笑み手帳で健康に

芽室町にお住まいの65歳以上の方が対象です。社会福祉協議会の窓口で、活動の登録をして、指定された施設などでボランティア活動をするポイントが付き、1年間に貯まったポイントに交換できます。

★ポイントの交換(1ポイント=100円)

ボランティア活動を通じて、生き生きとした時間をつくりませんか？

『成年後見制度』
講演会開催のご案内

成年後見制度をわかりやすく説明しますので、多くの方に「聴講していただきたく参加をお待ちしております。」

■令和8年1月30日(金)

14時〜15時30分

会場：めむろ2F セミナーホール

■講師 末長法律事務所

弁護士 末長 宏章 氏

■演題 「身近な事例で学ぶ

成年後見制度のしくみと使い方

■1月23日(金)までに申込を願います。

■50名の定員になり次第、先着順で締め切りとしますので、お早めに申込ください。

善意に厚く感謝いたします

・大丘 和治 様

100,000円

(母の死去に際して)

年末年始休業のお知らせ

12月31日(水)から1月5日(月)まで、年末年始でお休みとなります。

老人クラブ交歓会を開催しました

11月21日(金)に芽室町公民館大ホールで全町老人クラブ交歓会を開催しました。各クラブから23組総勢43名の方が参加され、約200名の観客を前に、皆さんの知っている「ふるさと」の合唱から始まり、カラオケや舞踊、ギターの弾き語り、団体でのフォークダンスや「これから音頭」に合わせた踊りなど、自慢の歌や踊りを披露しました。最後には、会場の参加者全員で「青い山脈」を歌って大いに盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。



『心配ごと相談』に
相談してみませんか？

悩みは抱え込まず、まずは相談してみませんか？

あなたの・家族の心配なこと、不安なこと、困ったこと、悩みごとなどお気軽にご相談ください！

12月24日(水)

専門相談員：白銀孝志さん

栗栖尚子さん

1月14日(水)

専門相談員：稲垣輝幸さん

若狭富美子さん

時間：13時15分〜15時30分

場所：保健福祉センター2階 静養室

例えば、このようなことで困っていませんか？

▼これからの生活が不安だな…

▼この頃、体調が悪くて、片付けや掃除ができない…

▼困っているけど、どこに相談していいのかわからない

▼家庭のこと、お金のこと、仕事のこと など

◎アドバイスや関係機関への橋渡しを行います。

◎相談内容等、個人情報厳守します。

◎月2回、おおむね第2・第4水曜日に開設しています。

地域交流サロンに参加しませんか！

子どもから高齢者、障がいのある方、子育て中の方など誰もが自由に参加し、お茶とおしゃべりを中心に楽しむ「つどいの場」です。

事前申込は必要ありません。ご自分の都合に合わせて途中参加、途中退出もできます。

お気軽にご参加ください。お待ちしております。



気軽に参加できる「つどいの場」

- ◎すべてのサロンで、参加費100円です。
- ◎地域福祉係
- ハサロン紹介▼
 - ラベンダー会 (お世話人：有路七重)
毎月：第一水曜日 午前10時から正午
会場：南地区コミュニティセンター
 - サロンはまなす (お世話人：磯貝幸枝)
毎月：第2金曜日 午後1時から午後3時
会場：元磯貝塾
 - ウェルカム (お世話人：福井恭子)
毎月：第3水曜日 午後1時30分から午後3時
会場：南地区コミュニティセンター
 - にこにこサロン愛生 (お世話人：川原末子)
毎月：第1月曜日 午前10時から正午
会場：愛生町地域福祉館
 - よりみちほっとサロン (お世話人：蘆田千秋)
毎月：第1水曜日・第3水曜日
午前11時30分から午後1時30分
会場：「みんなのKAMIBー」ひまわり

ボランティアサロン「環境整備」を行いました

11月7日(金)と18日(火)の2日間、ふれあいサロン「なごみ」(西4条4丁目)周辺の大量の枯葉掃除を芽室町赤十字奉仕団とボランティア延べ15名の方に協力をお願いしました。

芽室町赤十字奉仕団の方には毎年お世話になっており、心より感謝申し上げます。



シリーズ
かいごのひとりごと
ep6

介護業界の将来はきびしい、という話をよく聞きます。人手不足や制度のことを考えると、確かに不安になる日もありますが、今回は介護の魅力をお話だけご紹介。

介護の仕事をしていると、「何をお手伝いするかよりも、何が自分でできるか」を一緒に探す時間のほうが、実はちよつとワクワク。

できないことが増えていくのは誰にとっても寂しいですが、まだ残っている力や、少し手を添えれば引き出せる力があることが多いです。

〜できるを見つけるお手伝い〜

たとえば、ボタン留めが難しくなってきた方が、時間をかければ自分でつだけ留められた時の笑顔。買物物で自分で好きな品物を選ぶ喜び。

「今日はここまでできたね」と一緒に喜ぶ瞬間は、こちらまで元気をもらえます。

自立支援というと難しく聞こえますが、実際はもっと日常的で、もっとやさしい作業です。

「この動きはまだ自分でできそう」「ここはちょっとお手伝いしたらできる」という、ほんの小さな発見の積み重ね。人の力は、思っているよりもしごとく、可能性がある。介護はその力を見つければお手伝いができるお仕事です。

将来がどうあっても、この小さな「できた」がある限り、介護の仕事は続ける価値があると感じています。

